

## **First author**

1. Saito T, et al. Comparison of intratumoral heterogeneity of HER2 expression between primary tumor and multiple organ metastases in gastric cancer: Clinicopathological study of three autopsy cases and one resected case. *Pathol Int.* 2015 Jun;65(6):309-17
2. Saito T, et al. Preferential HER2 expression in liver metastases and EGFR expression in peritoneal metastases in patients with advanced gastric cancer. *Gastric Cancer.* 2015 Oct;18(4):711-9.
3. Saito T, et al. Intrapericardial diaphragmatic hernia into the pericardium after esophagectomy: a case report. *Surg Case Rep.* 2018 Aug 13;4(1):94.
4. Saito T, et al. Concomitant performance of laparoscopic sleeve gastrectomy and primary closure of incisional hernia in a patient with morbid obesity: A case report. *J Aichi Med. Univ. Assoc.* 2020;48;1-6.
5. Saito T, et al. Preliminary results of robotic inguinal hernia repair following its introduction in a single-center trial. *Ann Gastroenterol Surg.* 2020 Jun 4;4(4):441-447.
6. Saito T, et al. A novel Killian-Jamieson diverticulectomy using a thyroid gland flap: a case report. *Surg Case Rep.* 2020 Nov 10;6(1):283.
7. Saito T, et al. Efficacy of celecoxib as preemptive analgesia for patients undergoing laparoscopic inguinal hernia repair: a randomized trial. *Surg Today.* 2021 Jul;51(7):1118-1125.
8. Saito T, et al. Current status and future perspectives of robotic inguinal hernia repair. *Surg today.* 2021 DOI 10.1007/s00595-021-02413-3
9. Saito T, et al. How to establish the bipolar forceps dissection method in robotic inguinal hernia repair. *Ann Gastroenterol Surg.* 2021 DOI 10.1002 / ags3.12535

## **学会筆頭発表**

(2019年以降：特別企画、シンポジウム、ワークショップ、ランチョンセミナーのみ記載)

1. 齊藤卓也 ほか、日帰り手術導入をめざした腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術における鎮痛法の検討。第17回日本ヘルニア学会学術集会パネルディスカッション4、2019年5月。
2. 齊藤卓也 ほか、当科のラパヘルと今後。第17回日本ヘルニア学会学術集会ランチョンセミナー、2019年5月。
3. Saito T, et al. Induction phase of robotic surgery through conventional laparoscopic inguinal hernia repair. *RCST-JSES (タイ王立外科学会・日本内視鏡外科学会) Joint Session*、2019年7月。
4. 齊藤卓也 ほか、当科におけるロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の現状。第15回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会スポンサーセッションII、2019年9月。
5. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援における胃切除術と鼠径ヘルニア修復術の相乗効果。第81回日本臨床外科学会総会ビデオシンポジウム03 2019年11月。

6. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の導入と現状。第 12 回日本ロボット外科学会学術集会スポンサーセミナー 1、2020 年 2 月。
7. 齊藤卓也 ほか、次世代の外科教育をみすえたロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の役割。第 120 回日本外科学会定期学術集会第 120 回企画(3)、2020 年 8 月。
8. 齊藤卓也 ほか、当科における鼠径ヘルニアを中心とした腹腔鏡手術教育。第 18 回日本ヘルニア学会学術集会シンポジウム 1 2020 年 11 月。
9. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の将来性。第 18 回日本ヘルニア学会学術集会ビデオシンポジウム 3 2020 年 11 月。
10. 齊藤卓也 ほか、愛知医大病院における肥満外科治療の立ち上げ。第 38 回日本肥満症治療学会学術集会シンポジウム 3 2021 年 3 月。
11. 齊藤卓也 ほか、身体面と心理・社会的因子のある高度肥満症患者の治療方針について。第 38 回日本肥満症治療学会学術集会合同特別企画 2021 年 3 月。
12. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の習得におけるプロトコール作成。第 121 回日本外科学会定期学術集会外科学再興シンポジウム 0 2 2021 年 4 月。
13. 齊藤卓也 ほか、鼠径ヘルニア。第 299 回東海外科学会特別講演シンポジウム 2021 年 4 月。
14. 齊藤卓也 ほか、術後合併症防止を意識したロボット支援下鼠径ヘルニア修復術。第 19 回日本ヘルニア学会学術集会パネルディスカッション 1 2021 年 5 月。
15. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下ヘルニア修復術の手術手技。第 19 回日本ヘルニア学会学術集会ランチョンセミナー 2 2021 年 5 月。
16. 齊藤卓也 ほか、当科におけるロボット支援下ヘルニア修復術の現状。第 46 回日本外科系連合学会学術集会ワークショップ 1 2 2021 年 6 月。
17. 齊藤卓也 ほか、バイポーラ法によるロボット支援下鼠径ヘルニア修復術。第 83 回日本臨床外科学会総会シンポジウム 1 4 2021 年 11 月。
18. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術後の再発の治療経験。第 34 回日本内視鏡外科学会総会領域横断シンポジウム 2 0 2021 年 12 月。
19. 齊藤卓也 ほか、ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の学習曲線。第 34 回日本内視鏡外科学会総会領域横断シンポジウム 6 2021 年 12 月。
20. 齊藤卓也 ほか、愛知医大病院における減量・代謝改善手術の導入と現状。第 25 回愛知内視鏡外科研究会特別講演 2022 年 2 月。
21. 齊藤卓也 ほか、術前メンタル評価が不十分で、術後経過に難渋した症例。第 39 回日本肥満症治療学会学術集会 パネルディスカッション 1 2022 年 3 月。
22. 齊藤卓也 ほか、減量・代謝改善手術～チーム医療の実際・合併症対策の実際～。第 39 回日本肥満症治療学会学術集会 ランチョンセミナー 2 2022 年 3 月。(PDF 添付)
23. 齊藤卓也 ほか、当院におけるロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の現状とこれから。第 122 回日本外科学会定期学術集会 ランチョンセミナー (39) 2022 年 4 月。(PDF 添付)